

心肺蘇生とAED講習会

(東海交通と豊橋
ハートセンター)

東海交通(豊橋市大橋通2、青木良浩社長)と豊橋ハートセンター(同市大山町、鈴木孝彦理事長)は4日、同市岩屋町の東海交通岩屋営業所で「救急蘇生法講習会」を開き、従業員が心肺蘇生法とAED(自動体外式除細動器)の講習を受けた。

「乗客が突然倒れた時に教えるように」と、東海交通はすべての従業員を対象に行つており、最終日のこの日、まだ講習をする従業員は東海交通岩屋営業所で



受けない同営業所の従業員20人が参加。豊橋ハートセンター職員・杉浦武治さんは「心肺蘇生法で大事なのは心臓マッサージ。正確な場所を強く押して『AEDは心電図を解析後、ショックが

必要ないと音声で返答しても、心臓マッサージは続けてほしい」と指導し、従業員らは真剣な表情で取り組んでいた。(武田康弘)